

政策	72 基本的人権の尊重						
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	有	受益者負担	適正	
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有	
対象	市民						
基本施策目的	市民一人ひとりがお互いを認め合いそれぞれの個性や能力を十分に発揮できる環境の形成を図る。						
成果指標	人権が守られていると感じている人の割合 審議会等への女性委員の登用率						
目標達成状況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
	成果指標1 [ % ]	予定	20.00	24.00	26.00	28.00	30.00
		実績	20.00				
	成果指標2 [ % ]	予定	26.50	27.00	28.00	29.00	30.00
		実績	25.00				
	成果指標3 [ ]	予定					
		実績					
	成果指標4 [ ]	予定					
実績							
トータルコスト (千円)	予定	104,029	0		0	0	
	実績	103,310		0	0	0	
内部評価	貢献度	基本方針が目指す姿である「共に考え共に築き上げるまちづくり」を進めるうえで、本基本施策の目標達成による貢献度は高い。					
	達成状況	毎年、庁内における女性委員の委員会等への参画状況の調査・アンケート調査を実施しており、各々目標どおり進捗している。					
	課題	文化の違い、男女の性別による違い、障害者・外国人などあらゆる人々の考え方や生活習慣のちがいを理解し互いに認め合い人権を尊重し合う地域社会の形成が必要である。					
	取組方針	女性委員の割合が30%以下の委員会等へヒアリングを行い、参画の拡大を図る。人権については、指標の向上を目指し、更なる啓発の推進を図る。					
外部評価	<p>下位単位施策の目標設定に疑問があり、単位施策の推進が本基本施策の目標達成に貢献できるかに不安を感じる。</p> <p>人権教育や男女共同参画の推進には、子どものころからの意識づけが重要であり、教育委員会との連携を強化した施策の推進が求められるため、事業レベルでの取組みを検討されたい。</p> <p>各種啓発事業も建前論にならないよう、的を絞った事業実施や各種委員の活用方法を具体的に検討願いたい。</p> <p>庁内の各種委員会等への女性登用は評価できるが、年齢にも配慮した委員選出への工夫を期待したい。</p>						
基本施策達成のための単位施策	施策コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度
	7201	人権の尊重				83,330	100
	7202	男女共同参画の推進				19,980	94